

# 集中豪雨に備えよう



近年、集中豪雨や局地的な大雨(いわゆる「ゲリラ豪雨」)による河川のはん濫や土砂崩れ、がけ崩れが増加しています。特にゲリラ豪雨は予測が難しく、急激に河川が増水することもあります。気象情報に十分注意して万全の対策を取るようしましょう。


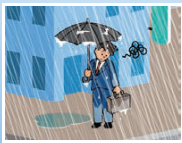
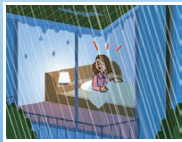
## ●短時間で危険な水位

局地的大雨により、神戸市の都賀川が急激に増水(10分間に1.34mも水位が上昇)し、河川敷の公園で水遊びをしていた子どもたちなどが流され、5人が亡くなりました(平成20年)。

## ●離れた場所の雨でも影響する

台風の影響により木曾川上流で大雨となり、下流部で急激に水位が上昇し、各務原市では流域の地域の一部に「避難勧告」を出しました(平成23年)。

## 雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内の様子	屋外の様子	車に乗っていて
10~20	やや強い雨	ザーザーと降る。	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	雨の音で話し声が良く聞き取れない。	地面一面に水たまりができる。	
20~30	強い雨	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれる。	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。		ワイパーを速くしても見づらい。
30~50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。			道路が川のようになる。	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。(ハイドロプレーニング現象)
50~80	非常に激しい雨	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる。		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	車の運転は危険。
80~	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。				

※気象庁提供資料を一部加工

## ●市内の雨量を確認できます

各務原市では市内に雨量計を設置し、雨量を市のウェブサイトで公開しています。

市内に設置してある国や県の雨量もリンクしていますので、降雨が強まってきたときなど、事前の対策にぜひご活用ください。

